





	入院(/)	入院2日目(/)	入院3日目(/)	退院(/)
達成目標	身体的・精神的苦痛が最小限になるよう援助します。			
処置	患者様確認の為、リストバンドを装着します。 子宮の入り口を広げる処置(ダイラパンの挿入)を行います。	朝と夕方にダイラパンの 入れ替えがあります。	分娩になるまで、医師が3時間 おきに膣剤を挿入します。	
検査	適宜、診察・超音波検査などを行います。			退院前に診察があります。
注射・点滴	持参薬については、薬剤師とともに確認させて頂き、 薬剤管理の指導をいたします。 ダイラパン挿入前に、痛み止めの座薬を入れます。 ダイラパン挿入後、抗生剤の内服が始まります。 	ダイラパン挿入前に、 痛み止めの座薬を入れます。	分娩前に点滴をします。 分娩後より、抗生剤・子宮収縮剤の 内服が始まります。 ご希望により、乳汁分泌抑制剤が 内服出来ます。	
活動・安静度	トイレまでは動けます。 腹痛、性器出血、破水などがあれば、すぐに看護師に知らせて下さい。		分娩後2時間は、ベッド上で安静に して頂きます。 分娩後、初めて歩くときは 看護師が付き添います。	
食事	常食 * 栄養状況に基づき、栄養士が栄養管理の指導をいたします。 食事が食べにくいなどありましたら、看護師に知らせて下さい。 	退院後の療養上の問題点と治療計画		
排泄	トイレ (入院中の過ごし方に応じて変わります。)		膣剤使用後はポータブルトイレ での排泄となります。 分娩終了後、歩行が可能となれば トイレにて排泄が出来ます。	・次回受診日までは、湯船につからず シャワーのみとして下さい。 ・腹痛・持続する出血や血の塊が出たとき 発熱がありましたら、電話連絡して下さい。
清潔	ダイラパン挿入前はシャワー浴ができます。 シャワーに入れない時は、体拭きができます。	体拭きのみとなります。		月 日() : ~ 医師 
説明など	病棟内の案内や入院生活について説明します。 医師より治療についての説明があります。 入院中の治療計画書をお渡しします。 入院中に絆のパンフレットをお渡しします。 また、赤ちゃんへのケアのご希望をお伺いします。 		分娩後、手続きに必要な書類を お渡しします。	ご希望に添いながら、赤ちゃんへのケアの お手伝いをさせていただきます。

* 治療計画は予定です。患者様の状態によって、予定が変更する事があります。不明な点がありましたら、お尋ね下さい。

備考() 大阪医科大学附属病院 H28年1月 作成

主治医	印	担当医	
看護師長 西村 美津子	印	担当看護師	
その他医療従事者			
患者様サイン欄	ご家族サイン欄		(続柄:)